

* 人類の“美”を楽しむ *

—ふらっと永福 * 美術講座—

地球の生きた年月に比べれば、人類の時間はほんの一瞬に過ぎません。でも、人間はこの一瞬の間にいかに偉大なことをしたか。世界中に遺された遺跡や芸術品を見ると、その偉業がわかります。この講座では、巨大な建造物や天才たちの足跡を追って、人類の“美”を楽しみます。



東山魁夷 道 1950年



歌麿 北国五色巻 芸妓



ノイシュヴァンシュタイン城

◆ 第1回 4月16日 (水) 10.30~12.00

東山魁夷の世界 I —誕生から風景画家へ
現代日本画壇を代表する画家東山魁夷。40年に及ぶ東山画伯との交流の中で直接得た貴重な情報をもとに70年の画業紹介

◆ 第2回 5月21日 (水) 10.30~12.00

東山魁夷の世界 II —海外テーマと唐招提寺
ドイツ等海外の清麗な大自然を取り入れた画風は一世を風靡。昭和の名作唐招提寺の障壁画は10年の同行取材の成果を公開。

◆ 第3回 6月18日 (水) 10.30~12.00

歌麿の甘美なる美女たち —女性美の極致
遊郭の花魁、町屋の看板娘は歌麿の筆によって江戸中の話題。萬屋の力を借りて羽ばたいた歌麿は江戸を飛び立ち世界へ。

◆ 第4回 7月16日 (水) 10.30~12.00

デルフィ遺跡 —戦争から結婚まで全て神託
古代ギリシャでは、政治から日常生活まで、重要なことは全て神の声で決まった。陶酔の巫女が発する言葉が神の神託…?

◆ 第5回 8月20日 (水) 10.30~12.00

ロマンチック街道を行く —古都の旅情
ローテンブルクをはじめ、ドイツの古都をめぐるロマンチック街道の旅の終点は、白鳥の美城ノイシュヴァンシュタイン!

◆ 第6回 9月17日 (水) 10.30~12.00

ガウディの芸術 —常識を破る神秘の造形美
一世紀半の建築期間をかけて2026年やっと完成するサグラダ教会。その神秘の造形を中心にガウディの奇想天外を探る。



東山魁夷 唐招提寺模絵 1980年



御者の像 BCS世紀 デルフィ



ガウディ サグラダファミリア教会

講師紹介



美術評論家
谷岡 清

1936 東京に生まれる
1960 東京大学文学部
美学美術史学科卒業
日本経済新聞社入社
美術担当 世界取材
現在 NPO法人美術教
育支援協会 理事長

◆ 日 時 2025年4月~9月 毎月第3水曜日 10.30~12.00

◆ 会 場 コミュニティふらっと永福

◆ 主 催 シダックス大新東
ヒューマンサービス株式会社

◆ 参加費 1000円 (当日会場払い)

◆ 定 員 50名

◆ 申込み 講座の前月1日 午前9時から先着順
施設3階窓口 または お電話にて
電話 03-3322-7141



京王井の頭線 西永福駅より徒歩5分
杉並区永福3-51-17